●事業概要

本事業は、一般国道６号 福島県相馬市小泉地内 において、平成１６年度より沖山橋側道橋を含む延長２３５ｍの歩道整備事業に着手しており、平成１９年７月２０日に全線の供用を開始します。

本事業箇所は、あんしん歩行エリア（相馬中央区）の区域内であり、周辺には相馬駅や相馬総合病院がありますが、上り側の歩道が整備されておらず、路肩を通行する状況が多数見受けられました。本事業で歩道整備を行うことにより、利用者の安全確保を図りました。





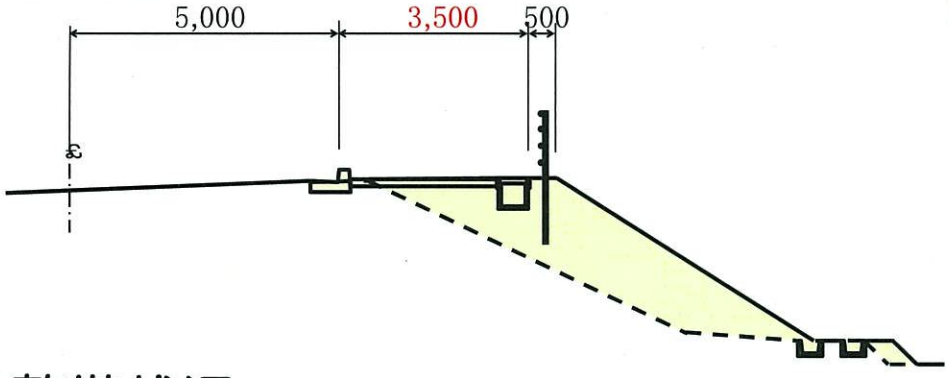


あんしん歩行エリアとは

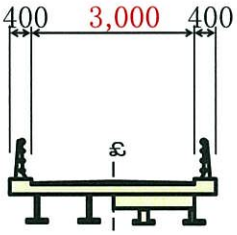
市街地内の事故発生割合の高い地区において、歩行者及び自転車利用者の安全な通行を確保するために、道路管理者と公安委員会が連携して面的、総合的に対策を実施する地区であり、東北では５６地区（福島県１４地区）が指定されています。

●標準横断図

■土工部



■側道橋部



●整備状況



▲整備前



▲整備後